技術士　第二次試験　模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	敷地整序型土地区画整理事業	選択科目：
答案使用枚数	枚目　　枚中	専門とする事項：

（１）事業が必要な背景

近年の人口減少や高齢化が進む中、コンパクトシティの促進が急務となっている。また、中心市街地では、空き地・空き家の増加や防災上危険な密集市街地の改善等の課題が顕在化している。このため、空き地等の集約化や街区の再編などを促進し、都市機能を誘導する必要がある。よって、局所的な整備ではなく面的な整備を進める必要がある。この面的整備を進めるため、柔軟な市街地整備手法が求められている。

（２）事業概要

敷地整序型土地区画整理事業は、駐車場や空き地などの低未利用地を含む地区において、土地の交換や再配置を行い、土地の高度利用を図る事業である。端的に述べると小規模版の土地区画整理事業といえるが、通常の土地区画整理事業と同様、税制上の優遇措置が受けられる。

（３）特徴とメリット

整序型土地区画整理事業は、主に三つの特徴を持っている。1つ目は、都市計画決定を必要としないことである。よって、メリットは法手続きにかかる時間が短縮される。2つ目は、公共施設整備が比較的小さくなる。よって、メリットは一般的な土地区画整理事業に比べ、減歩を小さくすることができる。3つ目は、柔軟な区域設定や基準の弾力化が可能となる。よって、メリットは合理的に市街地改善を促進できる。　以上

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字